



太陽系と宇宙の広がり

◎ 太陽系

太陽と、太陽を中心として運動している天体の集まり。太陽と8つの惑星と以下からなる。

- 小惑星** : 火星と木星と木星の間にある小さな天体。**隕石** となり地球に落ちてくることもある。
- すい星** : **氷** と細かいちりでできた天体。軌道が細長い楕円形のものが多い。
- 太陽系外縁天体** : 海王星の外側の、太陽系の天体。

惑星の種類	地球型惑星	木星型惑星
大きさ	小さい	大きい
特徴	主に岩石からなる→密度が大きい	主に気体からなる→密度が小さい
天体の例	水星、金星、地球、火星	木星、土星、天王星、海王星

衛星 : 惑星のまわりを公転している天体。例：**月** など

◎地球

生命が存在できる条件がそろっている。

- 液体の水：地球には平均気温が約**15**°Cに保たれているため。
- 大気** : 重力によって保持されている。



◎宇宙の広がり

星座をつくる星々は、自ら光輝く**恒星**である。光の速さで1年かかって進む距離を**1光年**という。

星の明るさは1**等星**、2**等星**…という等級で表す。数字が小さいほど**明るい**。

恒星の集まりを**星団**といい、ガスのかたまりをともなったものを**星雲**という。

太陽系や星座をつくる星々をふくむ、数千億個以上の恒星の集団を**銀河系**といい、これより外の恒星の大集団を**銀河**という。